

食の大切さを学ぼう

食育シンポジウム



子どものころから、正しい食習慣や食生活の知識を身につけることの大切さを知ってもらおうと、海浜地域食育シンポジウムが10月31日、東総文化会館で開かれました。服部栄養料理研究会会長の服部津貴子さんによる基調講演や、「広げよう食育」をテーマに話し合われた家庭や学校における取り組み、千葉県の取り組みについての発表が行われると、300人を超す来場者のメモをとる姿が多く見られました。

健やかでやすらぎのある まちづくりに向けて

第2回旭市社会福祉大会



▲講演する村田幸子さん

社会福祉の発展とやすらぎのあるまちづくりの推進を図ろうと、第2回旭市社会福祉大会が11月14日、東総文化会館で開かれました。多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々の表彰や、「住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域福祉の充実に努める」などの3項目の大会宣言を

決し、式典は終了しました。その後、小川友里さん（嚶鳴小6年）と高橋史奈さん（二中2年）による社会福祉作文の発表や、元NHK解説委員でジャーナリストの村田幸子さんによる「高齢期・輝いて生きる」と題して記念講演も行われました。

潮風を受けながら刑部岬へ

～駅からハイキング～

10月29日、JR東日本主催による「駅からハイキング」が、市内で初めて開催されました。出発地点の飯岡駅に電車が到着すると、参加者が次々とホームに降り立ち、小雨の中を刑部岬に向けて歩き出します。この日の参加者は474人。潮風を受けながら海岸沿いを進み、途中の飯岡荘では、つみれ汁などのもてなしで体を温め、飯岡助五郎の墓も見学しました。ゴール地点の刑部岬に到着するころには雨も上がって、参加者は展望館からの雄大な眺めを満喫していました。

陸上100mと4×100mリレーで 旭市女子代表が優勝

千葉県民体育大会

県内の24郡市の代表が参加して、10月21日に「千葉県民体育大会」が開かれました。旭市女子代表として出場した五木田佑美さん（日清紡千葉）が、成年女子100mで優勝、また女子4×100mリレーでも旭市が優勝しました。旭市女子代表は、総合順位で4位となりました。



▲優勝した女子4×100mリレーメンバー
左から近藤知枝さん（匝瑳高）、五木田佑美さん（日清紡千葉）、加瀬志保里さん（成田高）、川口千明さん（成田高）

黒虎相撲を奉納

～太田神社～

安永9年（1780年）、江戸で成功した地元出身の3商人が、神社に贈った鳥居の落成を記念して相撲を奉納したことが始まりといわれる「黒虎相撲」が11月3日、袋の太田神社で行われました。境内に設けられた土俵で繰り広げられる、小学1年生らが出場した少年相撲や青年団力士による取組に、詰め掛けた大勢の人が拍手や歓声を送りました。



▲飯岡荘前の海岸を歩く